



昨日は節分、今日は立春です

昨日2月3日は「節分」です。節分は、昔から季節の変わり目に起こりやすい災いを追い払い、新しい季節を元気に迎えるための行事です。豆まきには、「自分の中にある弱い心や悪い心を追い出し、よりよく成長していこう」という願いが込められています。各ご家庭でも「鬼は外」「福は内」というかけ声とともに豆まきをしたり、恵方巻きをほおばったりするのでしょうか。

そして今日は「立春」です。立春は、暦の上では春の始まりです。実際には、まだまだ寒い日が続きますが、日差しが少しずつやわらぎ、自然は確実に春へと向かっています。みなさんの周囲にも春を感じるものを見つけると、うれしくなると思います。そのちょっとした変化に気づけるようになりたいと思っています。

ちがうって、おもしろい。

テレビが好きな子、手をあげて。
木が好きな子、手をあげて。
晴れが好きな子、手をあげて。
雨が好きな子、手をあげて。

ほら、みんなちがうんだ。
見た目もちがうし
心の感じ方もちがうんだ。

自分にとってのあたりまえって
あたりまえじゃないのかも。

そのことに気づいたら、
世界が前とは
ちがって見えてくるかもしれない。

ちがいを知ること。
それはきっと、キミの世界を
広く、おもしろくする
入り口なんだ。

ちがいをみとめる、
ちから。

左の「ことば」は、4年道徳の教科書の見開きに載っている「ことば」です。前回は、No.7（令和7年7月2日発行）では、2年生の教科書に載っている「こころの手を、つなごう」を紹介しました。

学校には、いろいろな考え方や感じ方をもった子どもたちが集まっています。同じ出来事でも、思ったことや答えがちがうことがあります。

でも、その「ちがい」こそが、学びを深めてくれます。

友だちの意見を聞いて、「そんな考え方もあるんだ」と気づいたとき、子どもたちの世界はぐっと広がります。自分とはちがう考えを認め合うことは、相手を大切にすることにつながります。

前回の学校だよりNo.19（令和8年1月21日発行）で、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現に向けて授業づくりについてお知らせした通り、授業中はもち

ろん学級指導を通して、互いのよさを見つけ、安心して自分らしく過ごせる学級、学校づくりを進めていきたいと思います。

小学校3年生の国語の教科書に、金子みすゞさんの「わたしと小鳥とすすと」という詩が載っています。この詩も、友だちとのちがいを認め合い、安心して自分らしく過ごせることを教えてくれます。

教科書は、4年に一度改訂されます。昔から変わらず掲載されている教材や、新たに加わった教材などがあります。保護者のみなさんが使っていたときと随分変わっています。（QRコードをかざすと動画などの画像を見ることが出来たりもします。）子どもの頃と違った感覚で教科書をみたり読んだりすることができます。

インフルエンザ・感染症に注意しましょう

本校では、先週からインフルエンザや発熱等による学級閉鎖が複数の学級ありました。学校では、手洗い・うがい、教室の換気、清掃など、基本的な感染症予防に引き続き取り組んでいます。ご家庭におかれましても、十分な睡眠やバランスのよい食事など、体調管理へのご配慮をお願いいたします。インフルエンザと診断された場合は、出席停止となります。発熱や強いたるさなどの症状がある場合は、登校を控え、早めに医療機関を受診してください。感染拡大防止のため、ご理解とご協力をお願いします。

インフルエンザにかかったら		0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	
登校	できません	発症	発症	解熱	1日目	2日目				登校OK
		○	×	○	○	○	○	○	○	登校OK
		○	×	○	○	○	○	○	○	登校OK
		○	×	○	○	○	○	○	○	登校OK
		○	×	○	○	○	○	○	○	登校OK

小学生以上では、「発症したあと5日を経過し、かつ、解熱したあと2日を経過するまで」出席停止です。

「あい」のある学校の風景



【郷土料理・3年】



【老人会との交流・1年】



【昔の道具・3年】



【卒業までのカウタカウ・6年】



【あいさつ運動・児童会】



【那賀地方長距離大会4・5・6年】